

## 家庭に眠る不要物品を送って国際貢献 「書損じハガキ回収キャンペーン」がスタート ～コロナ禍で高騰したゴールドなど、貴金属も積極的に回収！～

世界5カ国で、飢餓に直面する人々の自立支援を行っている特定非営利活動法人ハンガー・フリー・ワールド(本部：東京都千代田区、理事長：原田麻里子、以下、HFW)は、2021年12月1日(水)から2022年5月31日(火)までの6カ月間、「書損じハガキ回収キャンペーン」を実施いたします。

### ■キャンペーン内容

第21回「書損じハガキ回収キャンペーン」は、個人が飢餓の解決のために気軽に参加できる方法として、この時期に多く出る年賀状の書損じや未投函のハガキ、切手、商品券、CD・DVD、貴金属、外国紙幣、未使用テレホンカードなどを全国から送ってもらうキャンペーンです。SDGs(持続可能な開発目標)への関心も高まる中、気軽に参加できる国際協力として参加の輪が広がっています。

コロナ禍を受けて高騰した金価格の影響で、貴金属の高値買取が続いています。今年も引き続き、ダイヤ・金・銀・プラチナ製貴金属(金歯や破損品でも可)などを積極的に受け付けます。

### ■キャンペーン概要

期間 : 2021年12月1日(水)～2022年5月31日(火)  
送付先 : 〒102-0072 東京都千代田区飯田橋4-8-13 山商ビル8階  
NPO 法人ハンガー・フリー・ワールドはがき係  
詳細 URL : <https://www.hungerfree.net/whatyoucan/hagaki/>

### ■前回(第20回)キャンペーン実績：

期間 : 2020年12月～2021年5月  
寄付者 : 7万8077名(前々回比：約2.4万人増)  
換金額 : 1億4759万9961円(前々回比：約5000万円増)

### ■寄付物品が活動資金になるまで

HFW事務所に届いた寄付物品は約200名のカウントボランティア※によって仕分け・カウントされ、物品ごとに換金され、HFWが取り組む飢餓に直面する人々の自立支援の活動資金となります。

※カウントボランティアは、「書損じハガキ回収キャンペーン」で集まった寄付物品を仕分け、カウントするボランティアです。



### 【本件に関するお問い合わせ先】

特定非営利活動法人ハンガー・フリー・ワールド

広報担当：田中・西平

E-Mail : [pr@hungerfree.net](mailto:pr@hungerfree.net) (在宅勤務日もあり、メールのほうが早く応答できます)

Tel : 03-3261-4700

## ■換金された資金は、飢餓に直面する人々の自立支援のために活用

HFW は飢餓や食料問題の解決に取り組んでいます  
が、原則として食料を配布しません。

支援に頼らず、自ら地域を改善していける力を育て  
るための自立支援に取り組んでいます。海外活動国で  
は、栄養知識の普及や、栄養価の高い地場野菜の再評  
価や普及、さらに農業や経営の研修を通して効果的に  
作物や家畜を育て、販売できるよう支援しています。

さらに、飢餓を生み出す社会のしくみを変えるよう  
政策提言や啓発活動、青少年育成を国内外で行って  
います。



たとえばハガキ 1 枚で、西ア  
フリカのベナンでは栄養バラ  
ンスのよいおかゆ 1 食分に



ベナンで栄養不良の3歳  
未満児を対象にした栄養  
改善事業を実施。3年で  
約8割が回復した

## ■コロナ禍を受けて飢餓人口が急増。今こそ自立支援が重要

飢餓人口はコロナ禍の影響を受けて最大 8 億 1100 万人 (2020 年: FAO) に急増。2019 年から 2020 年の間に最大 1 億 1800 万人が新たに飢餓に陥りました。これはコロナ禍だけが原因ではありません。それ以前から続く紛争や気候変動による異常気象、経済不況などにより脆弱であった人々に、コロナ禍による物流の停滞や失業などが追い打ちをかけた結果です。HFW が行うのは、緊急支援ではなく、脆弱な立場にある人々の生活を安定し、危機に直面しても立ち直る力をつける自立支援です。

## ■ハンガー・フリー・ワールド 2021 年の活動例



コロナ禍も感染症対策をとりながら子どもへ  
のおかゆの提供や母親への食育を通して対象  
者の栄養状態を改善・維持 (ベナン)



栄養不良の改善には知識も重要。栄養バラ  
ンスの大切さを若者に伝えるアニメを制作。  
1 万人が視聴しました (ベナン)



各村の住民が学校給食事業を 100% 自主運  
営できるよう研修を実施。彼らは 2021 年末  
に HFW の支援から卒業 (ブルキナファソ)



2020 年春、コロナ禍で命の危機にあった女  
性たちは今、家庭菜園や貯金に取り組み、家  
族の「食」を支えている (バングラデシュ)



「食料への権利」の認知度を向上し、新しい  
農法や加工技術を表示・共有するイベントを  
開催。政府との連携も強化 (ウガンダ)



「世界食料デー」月間 2021 の事務局を務  
める。国連食糧農業機関 (FAO) 駐日連絡  
事務所等とともに 10 月にオンラインセミナ  
ーを 2 回開催。 (日本)

## ■団体概要

- 商号 : 特定非営利活動法人ハンガー・フリー・ワールド  
 設立 : 1984 年 4 月  
 事業内容 : 飢餓のない世界をつくるための、開発途上国における開発事業、  
 ならびに世界各地における啓発活動、アドボカシー、青少年育成  
 URL : <https://www.hungerfree.net/>